

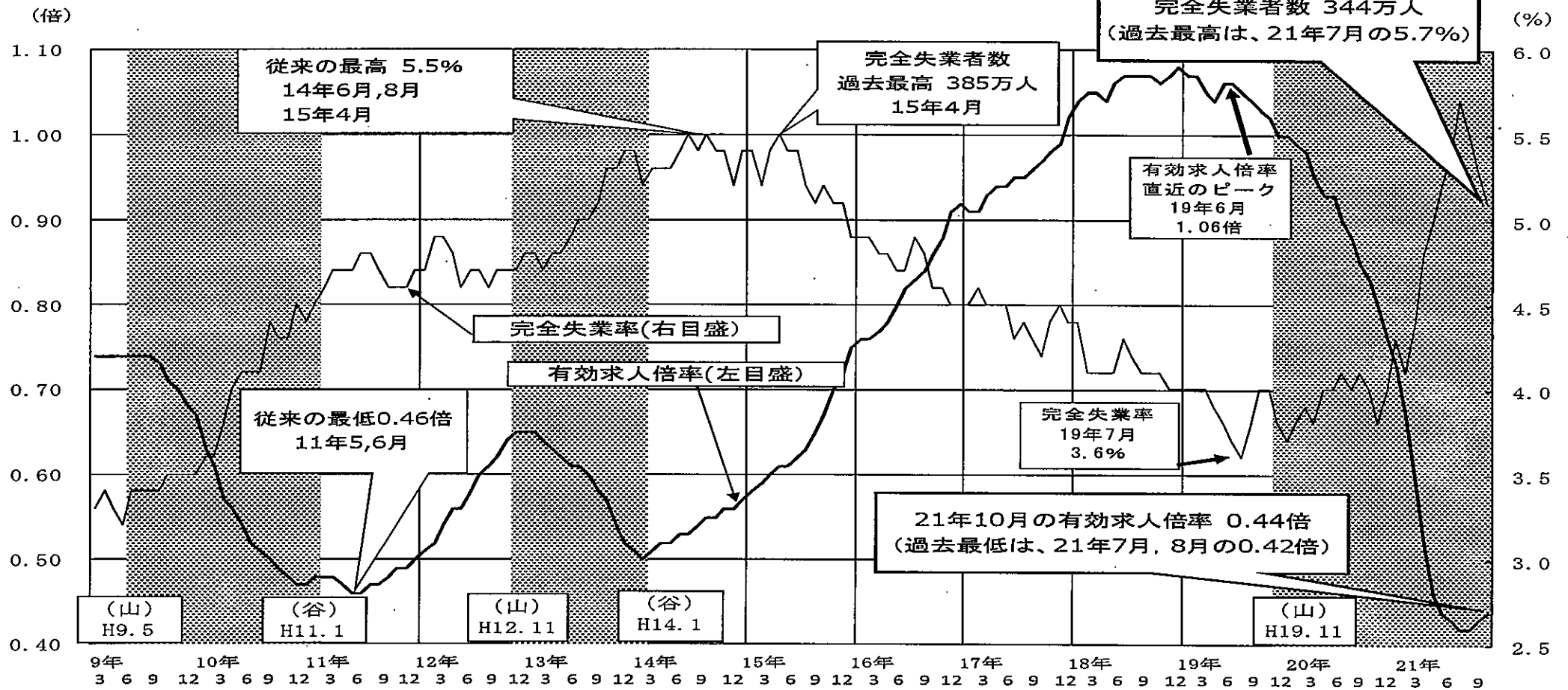
# 最近の雇用対策について

○現下の雇用失業情勢	・・・ 1
○ワンストップ・サービス・デイ	・・・ 2
○雇用調整助成金	・・・ 7
○緊急人材育成支援事業	・・・ 10
○緊急雇用創出事業	・・・ 13
○ふるさと雇用再生特別基金事業	・・・ 23

## 現下の雇用失業情勢 —依然として厳しい状況にある—

- 完全失業率は、10月は5.1%と前月より0.2ポイント低下。(3カ月連続低下)
- 有効求人倍率は、10月は0.44倍と前月より0.01ポイント上昇(2カ月連続上昇)。
- ハローワークを訪れる事業主都合離職者(新規求職者数)は、前年同月比60.8%の増加。
- 日銀短観の雇用人員判断(「過剰」-「不足」)は、全産業で過剰感は依然高水準(+23→+20)。  
製造業の過剰感も依然高水準(+37→+31)。(6月調査→9月調査)
- 10月の雇用保険の受給者数は前年同月比43.2%増の86万人。
- 各都道府県労働局からの報告(11月)によると、昨年10月から本年12月における非正規労働者の雇止め等は4,402事業所、24万7千人(予定を含む。前月報告から3千人増)。

### 完全失業率と有効求人倍率の動向



(資料出所) 総務省「労働力調査」、厚生労働省「職業安定業務統計」

※シャドー部分は景気後退期

## ワンストップ・サービス・デイについて

### 1 開催日

平成21年11月30日（月）

### 2 対象者

仕事を探している離職者の方で、住居・生活支援を必要としている方

### 3 サービス内容

職業相談などの、通常のハローワークで提供するサービスに加え、住居・生活支援等の各種支援サービスの相談・手続を実施。

#### 【サービスの例】

- ① 職業相談、職業紹介（実施機関：ハローワーク）
- ② 職業訓練の受講あっせん、訓練期間中の生活資金の給付のご相談・手続（実施機関：ハローワーク）
- ③ 住宅入居初期費用等の貸付のご相談（実施機関：ハローワーク）
- ④ 求職中の方が利用できる公営住宅等の情報提供（実施機関：ハローワーク）
- ⑤ 住宅手当のご相談など（実施機関：地方公共団体）
- ⑥ 生活保護のご相談（実施機関：地方公共団体）

※ 生活保護については、当日は、原則として相談のみの対応。相談内容は、管轄の福祉事務所に連絡。

- ⑦ 生活福祉資金の貸付のご相談など（実施機関：社会福祉協議会）
- ⑧ 心の健康相談（実施機関：保健所、精神保健福祉士協会、臨床心理士会など）
- ⑨ 多重債務のご相談など（実施機関：弁護士会など）
- ⑩ 総合労働相談（実施機関：労働局、労働基準監督署）

※ 提供されるサービスは、各地域によって異なる。

#### 4 参加市区町村及び実施ハローワーク等

参加市区町村は 215、実施ハローワークは 77。詳細は別紙 1 の通り。

#### 5 利用者数

利用者数は 2,404 人。詳細は別紙 2 の通り。





# ワンストップ・サービス・デイ利用者数集計表（都道府県別）

(単位：人)

都道府県	利用者数	うち今回初めて求職登録した方の数
北海道	103	28
宮城県	92	10
埼玉県	83	6
千葉県	89	19
東京都	485	102
神奈川県	172	10
新潟県	30	5
岐阜県	48	6
静岡県	123	9
愛知県	290	28
滋賀県	30	12
京都府	113	32
大阪府	511	43
兵庫県	66	9
岡山県	34	11
広島県	36	9
福岡県	99	14
計	2,404	353

※ 12月1日訂正版

## 雇用調整助成金について

### 概要

- 景気の変動などの経済上の理由により、事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、休業、教育訓練又は出向により、労働者の雇用の維持を図った場合に、それにかかった費用を助成する制度。
- 休業等を実施する前に、実施計画を都道府県労働局に提出し、その後、実際に休業等を実施した後に支給申請をすることになっている。
- 本年度の予算額は、約6,500億円。

### 助成内容

- 休業手当、教育訓練の際の賃金又は出向元の負担額の一部を助成。
  - ・ 大企業:2/3 中小企業:4/5
  - ・ 労働者を解雇等していない場合は、大企業:3/4 中小企業:9/10ただし、雇用保険基本手当日額の最高額(7,685円)を日額上限とする。
- 教育訓練を実施した場合は、以上のほか、教育訓練費を支給。
  - ・ 1人1日当たり 大企業:4,000円 中小企業:6,000円

### 実績

- 昨年12月に、雇用調整助成金の助成内容等を中小企業向けに拡充した中小企業緊急雇用安定助成金を創設して以来、利用が急増。
- その後も、事業主等の要望を踏まえ、累次に渡る支給要件の緩和等を行った結果、本年10月現在の実施計画ベースの事業所数は約85,000事業所、休業等の対象者数は約197万人となっている。



雇用調整助成金等に係る休業等実施計画届受理状況 (平成20年度及び平成21年度)

	平成20年度		平成21年度	
	事業所数	対象者数	事業所数	対象者数
4月	63	1,343	61,349	2,534,853
5月	79	2,601	67,192	2,338,991
6月	92	1,774	75,532	2,382,931
7月	96	2,429	83,031	2,432,565
8月	123	3,060	79,922	2,110,841
9月	107	2,970	80,982	1,994,383
10月	140	3,632	84,672	1,972,568
11月	198	8,598	-	-
12月	1,707	138,549	-	-
1月	12,209	879,614	-	-
2月	29,137	1,865,792	-	-
3月	46,558	2,379,069	-	-
計	90,509	5,289,431	532,680	15,767,132

- ※1 速報値であり、今後変更の可能性がある。  
 ※2 休業と教育訓練を同じ事業所で実施した場合、休業と教育訓練ごとにそれぞれ1件としてカウントしている。  
 ※3 本集計には出向に係る件数は含んでいない(対象者数についても同様)。  
 ※4 事業所数は計画の届出があった件数であり、企業数とは必ずしも一致しない。  
 ※5 平成20年12月分より中小企業緊急雇用安定助成金(平成20年12月1日創設)の休業等実施計画届の受理件数を含む。

## 雇用調整助成金の生産量要件の緩和

### 問題点

雇用調整助成金の支給に当たっては、1年ごとに、最近3か月の生産量・売上高を、さらにその直前3か月又は前年同期と比較しているが、昨年のリーマン・ショックによる生産・売上の急減後に雇用調整助成金の利用を開始し、その後1年以上にわたり生産・売上がさらに減少していない企業については、生産・売上が回復していなくても、雇用調整助成金を引き続いて利用することができなくなる。

### 現行要件

最近3か月の生産量・売上高が  
さらにその直前の3か月又は前年同期と比べて5%以上減少



### 要件緩和後（12月2日～）

赤字の中小企業については、上記の現行要件に加え、最近3か月の生産量・売上高が前々年同期と比較して10%以上減少していれば、助成金の対象とする

# 「緊急人材育成・就職支援基金」の事業実施状況

- 雇用保険を受給できない者(非正規離職者、長期失業者など)等に対する新たなセーフティネットとして、基金を造成し、ハローワークが中心となって、職業訓練、再就職、生活への支援を総合的に実施。

## 緊急人材育成・就職支援基金

### 1 職業訓練、訓練期間中の生活保障

- 緊急人材育成支援事業  
職業訓練と訓練期間中の生活保障の実施  
(単身者：月10万円、扶養家族を有する者：月12万円)  
  
事業開始：7月15日 全国のハローワークで相談・受付開始  
7月29日 職業訓練順次開始  
実績：【訓練】認定済み定員 37,723人、受講者(予定者含む) 25,302人  
【給付】受給資格認定件数 9,082件 (12月1日現在)

### 2 中小企業等における雇用創出

- 中小企業等雇用創出支援事業  
実習型雇用・職場体験等を通じた雇入れの助成  
(実習型雇用：1人月10万円、雇入れ：1人100万円など)  
事業開始：7月10日 (12月1日現在)  
実績：受理求人数 21,665人、登録求職者数 34,179人、開始者数 4,755人

### 3 長期失業者等の再就職支援

- 長期失業者等支援事業  
長期失業者及び就職活動困難者に対する再就職支援、住居・生活支援  
事業開始：8月17日  
実績：開始者数3,054人 (12月1日現在)

※ 1~3のほか、帰国を希望する日系人、研修・技能実習生への帰国支援を実施

## ハローワーク

ニーズや状況に応じて  
求職者の送り出し

【離職者等

(雇止め等により離職した非正規労働者等)】

Ex  
製造業

事業活動の縮小等を  
余儀なくされた事業主

## 基金訓練コース別目標値

	実績 【平成21年12月1日現在】	平成21年12月末	平成22年3月末
職業横断的スキル	21,849 人	2.5万人	4.5万人
基礎演習	2,915 人	0.3万人	0.5万人
実践演習	12,959 人	2.2万人	5.0万人
介護系	3,218 人	0.5万人	1.0万人
医療事務系	2,928 人	0.3万人	0.5万人
情報系	2,057 人	0.8万人	1.7万人
合計	37,723 人	5万人	10万人
受講者数(予定者含む。)	25,302 人	3.3万人	8万人





## 「緊急雇用創出事業」について

### 1 交付決定状況

- (1) 当初分 (1500億円) は、全都道府県に交付済み
- (2) 拡充分 (3000億円) は、46道府県に交付済み (2863億円)
  - ※ 東京都のみ未交付 [内示額] 137億円 [交付申請予定日] 12/16

### 2 平成21年度分の事業見通し

※ 都道府県議会で予算化され事業計画として積み上げられているもの  
(10/22時点)

- (1) 事業数 : 2万1394事業
- (2) 雇用創出数 : 13万7192人
- (3) 事業額 : 1385億5669万円

### 3 事業の前倒し執行

※ 菅副総理、細川副大臣連名要請に基づき、厚生労働副大臣、政務官及び省幹部から都道府県知事等に要請。

- 現在、各地方公共団体において前倒し執行の上積みを検討。

### 4 事業の実施分野 (平成21年度計画・雇用者数ベース)

〔多い順〕	① 環境分野	:27.2%	② 教育・文化分野	:20.2%
	③ 治安・防災分野	:12.5%	④ 農林漁業分野	:10.9%
	⑤ 産業振興分野	:10.5%	⑥ 介護、福祉分野	:5.6%
	⑦ 観光分野	:4.8%	⑧ 情報通信分野	:4.3%
	⑨ 子育て分野	:2.6%	⑩ 医療分野	:1.2%

### 5 直接実施／委託実施の別

※ 平成21年度上半期に事業終了したもの(把握分・事業額ベース)

- (1) 直接実施 : 45.5%、委託実施 : 54.5%
- (2) 委託実施の内訳
  - ⇒ 民間企業:51.9%、その他の法人等:47.1%、NPO:1.0%
- (3) 都道府県実施分 : 18.0%、市町村実施分 : 82.0%

### 6 全国各地で行われている事業の例

※ 別添資料を参照





# 緊急雇用創出事業事例集

- ① 介護・福祉分野……………1
- ② 農業漁業分野……………2
- ③ 環境分野……………3
- ④ 観光分野……………6
- ⑤ 産業振興分野……………7
- ⑥ 治安・防災分野……………8
- ⑦ 教育・文化分野……………11

平成21年11月  
厚生労働省職業安定局  
地域雇用対策室

## 緊急雇用創出事業の事業例

## 介護・福祉分野

※雇用者数について、計画上の数を記載している事業もあります。

○ 埼玉県 【雇用者数161名】  
授産施設の製品(パン、クッキー、農産物、木製品など)の販路拡大を行う営業マンを雇用する。

○ 埼玉県吉川市 【雇用者数4名】  
一人暮らしの高齢者や障害者、要介護認定者に急な入院や災害時の備えとして、支援者がスムーズに援助を行えるように対象者宅を訪問して「安全リュック」を配布する。

○ 長野県 【雇用者数5名】  
知的障害者、精神障害者が一般事務の補助や軽作業、庁舎管理等に従事することを通じ、次の一般企業への就労につなげる。



【埼玉県】授産施設の販路拡大



【埼玉県吉川市】安全リュックの配布



【長野県】障害者の就業支援

1

## 緊急雇用創出事業の事業例

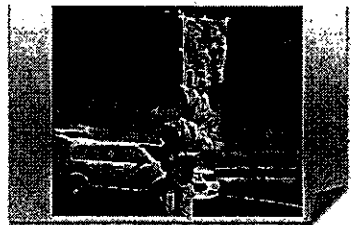
## 農林漁業分野

※雇用者数について、計画上の数を記載している事業もあります。

○ 青森県 【雇用者数100名】  
わら焼き防止対策に向け、農家の訪問指導等に取り組み、わら焼きの根絶につなげる。

○ 静岡県浜松市 【雇用者数18名】  
山林に放置されている間伐材の有効活用を促進するため、林地内の残材を枝払いし、搬出等の作業を行う。

○ 和歌山県日高川町 【雇用者数6名】  
深刻化する農作物の有害鳥獣対策として駆除、追い払い、鳥獣の個体数調査、被害状況調査を行う。



【青森県】わら焼き防止対策



【静岡県浜松市】山林における残材の搬出



【和歌山県日高川町】有害鳥獣対策

2

## 緊急雇用創出事業の事業例

## 環境分野

※雇用者数について、計画上の数を記載している事業もあります。

○ 青森県五所川原市 【雇用者数19名】  
デングス病や鳥の食害を受けたメイヨシノの回復作業を行う。

○ 岩手県久慈市 【雇用者数6名】  
マイマイガの大量発生被害の防止のため、早期駆除作業を行う。

○ 栃木県 【雇用者数10名】  
日光国立公園等の在来の生態系や生物を守るため、来訪者の靴や車のタイヤに付いて持ち込まれ繁殖したオオハシゴンソウやハルザキヤマガラシ等の外来植物の分布状況の調査や、抜き取り作業を行う。

○ 栃木県 【雇用者数2名】  
イノシシの数が急増し、農地以外の宅地やゴルフ場で被害が拡大しているため、わな設置数を増やし、捕獲体制を強化する。

○ 埼玉県 【雇用者数18名】  
在来魚を食べ生態系を破壊する特定外来生物、ブラックバス類等の外来魚を荒川下流等県内20カ所で駆除する。

○ 長野県 【雇用者数17名】  
諏訪湖の水質浄化効果もあるが、景観を損ない、漁船の通航に支障がある浮葉植物ヒンを一定の範囲で間引き刈り取りを行う。



【岩手県久慈市】マイマイガの早期駆除



【栃木県】外来植物の取り抜き作業の状況



【栃木県】イノシシ捕獲体制の強化

3

## 緊急雇用創出事業の事業例

## 環境分野

※雇用者数について、計画上の数を記載している事業もあります。

○ 長野県飯田市 【雇用者数9名】  
交通の支障になったり、風や雪で倒れるのを防ぐため、市道、農道沿いの放置された竹やぶ整備を行う。

○ 長野県 【雇用者数13名】  
県内の家庭を訪問し、各家庭のエネルギー使用状況や省エネへの取組等のアンケート調査を行い、地域における特徴を把握し、温暖化防止対策に活かす。

○ 神奈川県 【雇用者数30名】  
機械清掃が困難な岩礁地帯を中心に可燃ゴミやペットボトル、空き瓶等の不燃ゴミを収集する。

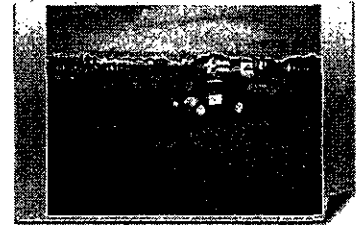
○ 静岡県 【雇用者数8名】  
静岡市清水区の巴川大内道水地と同区の三保真崎海水浴場の除草・清掃を行う。

○ 静岡県浜松市 【雇用者数30名】  
天竜川等の河川敷や遠州灘を中心とする海岸を24時間パトロールし、廃棄物の不法投棄を未然に防ぐ。

○ 三重県菟野町 【雇用者数6名】  
豪雨で荒れた鈴鹿山脉の散策路の倒木や石を片付ける等の整備を行う。



【神奈川県】岩礁地帯のゴミ収集



【静岡県浜松市】不法投棄防止パトロール



【三重県菟野町】散策路の整備

4

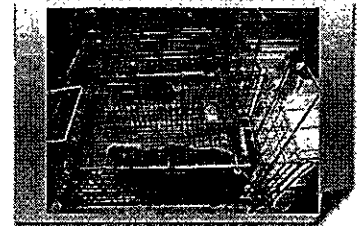
※雇用者数について、計画上の数を記載している事業もあります。

○ 岡山県 【雇用者数52名】  
農作物に被害を与える外来生物ヌートリア(生息数全国一)を駆除するため、県内全体を対象に4班に分かれて農家等への聞き取りによって生息状況を調べ、おりを仕掛けて捕獲する。

○ 鹿児島県奄美市 【雇用者数4名】  
希少な野生動物を捕食し問題となっている野イヌ・野ネコの頭数等の実態調査を行う。



【岡山県】 特定外来生物ヌートリアの駆除



【岡山県】 特定外来生物ヌートリアの駆除

※雇用者数について、計画上の数を記載している事業もあります。

○ 北海道留萌管内 【雇用者数3名】  
インターネットを活用し留萌管内の魅力を伝え、地場産業や観光の振興に役立つ取組として、支庁サイトに情報を掲載したり動画を配信するため、観光情報の収集や発信、問い合わせへの対応を行う。

○ 新潟県 【雇用者数2名】  
年々増加する外国人観光客の受け入れ態勢を充実させるため、新潟空港に英語を話せる専門案内スタッフを配置する。

○ 富山県富山市 【雇用者数2名】  
中心市街地の観光コースを紹介する「とやま街なか観光案内所」を開設する。

○ 奈良県 【雇用者数4名】  
黒滝川でアユのつかみ取りが体験できる「観光やな場」の設営・管理を行う。

○ 愛媛県 【雇用者数6名】  
えひめ観光イベントPRキャラバン隊が愛媛ゆかりの小説や歴史上の人物にふんして、全国を訪問し、「しまなみ海道」開通10周年と秋から放送されるドラマ「坂の上の雲」等、愛媛の魅力をPRする。



【北海道留萌市】 観光情報の収集・発信



【新潟県】 空港における英語案内スタッフ



【奈良県】 「観光やな場」の管理

## 緊急雇用創出事業の事業例

## 産業振興分野

※雇用者数について、計画上の数を記載している事業もあります。

○ 群馬県前橋市 【雇用者数11名】  
市内の路線バスの利用実態を把握するため、車内に調査員を配して乗車・降車人数等を停留所・便ごとにすべて調査し、公共交通マスタープラン策定のための基礎データとして活用する。

○ 愛知県名古屋市 【雇用者数11名】  
ロボット産業の振興を強化するため、県内の大学・企業の中で研究したロボットの関連技術の情報を集め、今後の支援策の決定やイベント実施等に活かす。

○ 兵庫県篠山市 【雇用者数25名】  
「丹波篠山味まつり」を延長し、「丹波篠山美食村」として展示館にくりやマツダケ、黒枝豆等秋の特産物を扱う17店舗を常設し「丹波篠山ブランド」のPRを行う。

○ 徳島県 【雇用者数2名】  
解雇や賃金未払い等労使紛争の解決策や求職、資格取得についてアドバイスを行う「仕事なんでも相談室」を県西、県南に開設する。

○ 香川県 【雇用者数13名】  
県立学校12校が行う求人開拓の補助員として企業情報の収集等を行う。

○ 福岡県北九州市 【雇用者数3名】  
空きテナントの家賃、広さ、周辺環境等のデータを収集し、企業のニーズに合った物件を素早く提示し、入居の促進を図る。



【兵庫県篠山市】地域ブランドのPR



【徳島県】仕事なんでも相談室

7

## 緊急雇用創出事業の事業例

## 治安・防災分野

※雇用者数について、計画上の数を記載している事業もあります。

○ 北海道 【雇用者数90名】  
振り込み詐欺防止のため金融機関の窓口周辺での声かけの他、自転車・自動車盗等の犯罪の警戒等を行う(安全・安心アシスト隊)。

○ 宮城県仙台市 【雇用者数16名】  
市内路線バスの円滑な運行をサポートするため繁華街の主要バス停を巡回し、違法駐車を防止する。

○ 群馬県 【雇用者数80名】  
繁華街での犯罪の警戒、小学生の下校時の見守り等を行う(安全・安心まちづくりパトロール隊)、広報・啓発活動や、ATMの警戒等を行う(振り込み詐欺被害防止パトロール隊)。

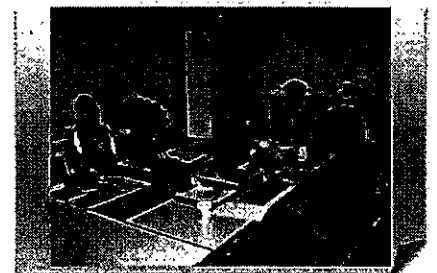
○ 埼玉県 【雇用者数30名】  
地域ぐるみの防災体制を強化するため、地域の企業等を訪問し、防災への協力参加を呼びかける。

○ 東京都町田市 【雇用者数16名】  
町田、鶴川の主要二駅で土日、祝日に迷惑駐輪の指導および駐輪場への誘導を行う。

○ 神奈川県茅ヶ崎市 【雇用者数2名】  
学校非公式(裏)サイトや自己紹介サイト等を巡回し、悪質なサイトが確認された場合は速やかにサイト管理者に連絡し、削除を依頼する。



【宮城県仙台市】違法駐車の防止



【埼玉県】企業等への防災意識啓発

8

## 緊急雇用創出事業の事業例

## 治安・防災分野

※雇用者数について、計画上の数を記載している事業もあります。

- 長野県松本市 【雇用者数4名】  
市街地で市条例のポイ捨て禁止と路上喫煙自粛を呼びかける(歩行喫煙・ポイ捨て防  
止パトロール隊)。
- 岐阜県 【雇用者数66名】  
自転車盗難防止、通学時、帰宅路で子どもや女性を犯罪から守るパトロール、コンビニ  
強盗等の発生を抑制するパトロール活動等を行う。
- 愛知県 【雇用者数20名】  
人身事故が多発している交差点若しくは交差点付近で、道路を横断する高齢者に左右  
の確認を促したり、横断できるタイミングを教え、高齢者等を交通事故から守る(保護誘  
導員)。
- 愛知県 【雇用者数98名】  
サイバーパトロール員として悪質な出会い系サイトを発見したり、古物商の営業実態を  
調べる。
- 愛知県 【雇用者数168名】  
小学校周辺を巡回したり、自転車盗やひったくりが起きやすい駅周辺で立ち番にあたり  
通行者に声を掛ける(子ども・女性の安全確保推進事業)。
- 三重県 【雇用者数9名】  
道交法違反で処分対象である自転車の交通ルールやマナー違反の調査を行い、検  
挙数に表れない違反の実態を把握するとともに、違反者にパンフレットを配る等の啓発  
を行う。



【愛知県】子ども・女性の安全パトロール



【三重県】自転車交通ルールの啓発

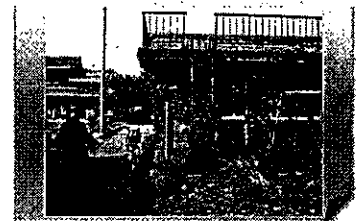
9

## 緊急雇用創出事業の事業例

## 治安・防災分野

※雇用者数について、計画上の数を記載している事業もあります。

- 京都府木津川市 【雇用者数6名】  
「空き家」「廃屋」の周辺住民への影響を防ぐため、調査員が市内全域を巡回し、近隣  
住民からの聞き取りや放置車両等の状況を見て、危険な物件については所有者に適  
正な維持管理を要請する。
- 大阪府池田市 【雇用者数5名】  
市内のパトロール強化のため、警備員を小学校区ごとに配属し、登下校を中心に校区  
を巡回する安全対策を行う(アンティガード)。
- 島根県 【雇用者数24名】  
安心安全な環境づくりにおいて振り込め詐欺防止のため2人1組でATMの巡回・広報、  
自転車盗難防止のための巡回・広報、通学路の見守り等を行う。
- 徳島県徳島市 【雇用者数10名】  
住宅火災時に避難が難しい災害弱者対策の一環として高齢者や重度障害者の世帯  
に戸別訪問する。
- 香川県 【雇用者数35名】  
自転車利用者の交通ルール順守やマナー向上を図るための「自転車ルール啓発隊」  
を発足する。
- 鹿児島県奄美市 【雇用者数8名】  
高齢者の火災被害を軽減するため、高齢者宅の配線や電熱器具の点検、避難経路の  
確保、可燃物の整理指導等の防火指導や住宅火災警報機の設置を促す(奄美市女性  
防火推進隊)。



【京都府木津川市】空き家・廃屋調査



【香川県】自転車ルール啓発隊



【鹿児島県奄美市】高齢者宅の防火対策

10

## 緊急雇用創出事業の事業例

## 教育・文化分野

※雇用者数について、計画上の数を記載している事業もあります。

○ 北海道恵庭市 【雇用者数5名】  
市が保管する最古の約60年前のものから最新号までの広報誌の誌面をデータベース化し、市民が容易に検索できるようにする。



【北海道厚真町】 桜丘チャン跡の発掘調査

○ 北海道厚真町 【雇用者数5名】  
アイヌ民族の歴史をひとく重要な遺跡として、各方面から注目を集めている桜丘チャン跡の発掘調査を行う。

○ 埼玉県 【雇用者数32名】  
「子ども学校生活支援員」として学校と家庭の連絡役や校内巡回等を行い、いじめや不登校の未然防止、早期発見を行う。



【富山県】 高校生就職支援アドバイザー

○ 埼玉県行田市 【雇用者数18名】  
外国人を雇用して、英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語の4か国語を翻訳し、外国語観光ガイドブック、パンフレットを作成する。

○ 富山県 【雇用者数6名】  
県内の高校に就職を支援するアドバイザーを配置する。



【岐阜県】 在住ブラジル人の生活実態調査

○ 岐阜県 【雇用者数22名】  
昨秋以降の経済危機が在住ブラジル人の暮らしに与えた影響を知るため、失業中のブラジル人を雇用し生活実態調査を行う。

11

## 緊急雇用創出事業の事業例

## 教育・文化分野

※雇用者数について、計画上の数を記載している事業もあります。

○ 岐阜県岐阜市 【雇用者数1名】  
明治後期から昭和初期までの絵はがきや写真などの画像をデータベース化し、ホームページで公開する(岐阜市歴史博物館)。



【三重県津市】 地域の歴史・文化の普及

○ 三重県 【雇用者数14名】  
県内外国児童の不就学の人数や理由等を把握し、効果的な就学支援につなげるため、学校に通っていない外国人児童の実態調査を行う。

○ 三重県津市 【雇用者数3名】  
地域の歴史・文化を教えたり、市民歌の普及のため津市のキャラクター「シロモチくん」が市内の保育園、幼稚園、小学校を回るキャラバンを発足する。



【滋賀県草津市】 外国人を対象とした日本語教育

○ 滋賀県草津市 【雇用者数2名】  
失業した外国人を対象に、安定雇用の確保に向けた日本語教育を行う(市内の外国人支援団体へ事業委託)。

○ 徳島県石井町 【雇用者数3名】  
子どもの体力向上のため、町内の幼稚園、小学校を巡回し、担任教諭と連携して体育授業の指導を行い、体力・健康づくりから競技力アップ、指導者養成まで町内のスポーツ振興に取り組む。



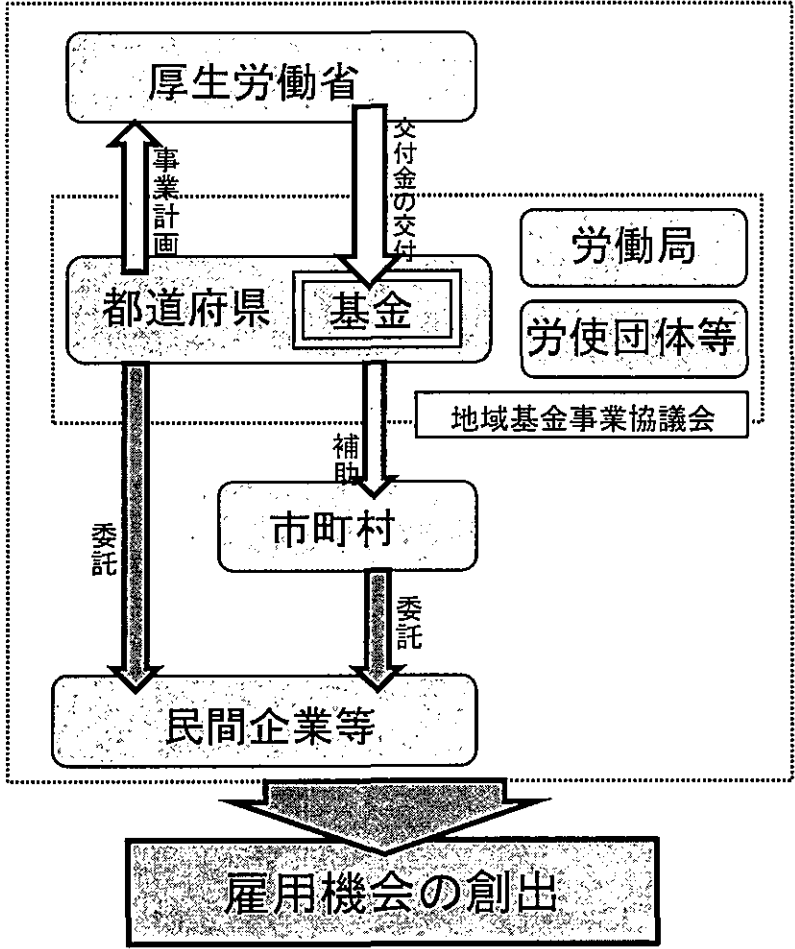
【鹿児島県】 専門相談員による生徒相談

○ 鹿児島県 【雇用者数5名】  
不登校傾向にある生徒や、不登校の生徒、保護者の相談に応じるため、臨床心理士資格を持つ専門相談員を県立高校10校程度に配置する。

12

# ふるさと雇用再生特別基金事業

○地域の雇用失業情勢が厳しい中で、地域の実情や創意工夫に基づいて地域求職者等の雇用機会を創出する取組みを支援するため、都道府県に対して「ふるさと雇用再生特別交付金」を交付し、これに基づく基金を造成する(基金は平成23年度末まで)。



**事業のアウトライン**

- ・地方公共団体は、地域内でニーズがあり今後の地域の発展に資すると見込まれる事業のうち、その後の事業継続が見込まれる事業を計画し、民間企業等に事業委託。  
(地域の当事者からなる地域基金事業協議会において事業選定等)
- ・民間企業等が求職者を新たに雇い入れることにより雇用創出。

**事業の規模** 2500億円 (労働保険特別会計)  
※ 平成20年度2次補正予算による措置

**事業実施の要件** 事業費に占める新規雇用失業者の  
人件費割合は1/2以上

**雇用期間** 労働者と原則1年の雇用契約を締結し、  
必要に応じて更新

**積極的な活用が求められる分野** 介護、農林水産業、環境、観光分野

**その他** 正規雇用化のための一時金支給





# ふるさと雇用再生特別基金事業事例集

平成21年9月

厚生労働省職業安定局  
地域雇用対策室















福祉の店販売促進事業【鳥取県:倉吉市】

事例紹介

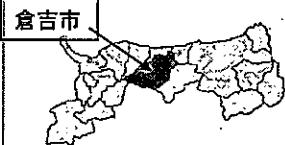
ふるさと雇用再生  
特別基金事業  
【福祉分野】

福祉の店は鳥取県の中部地区18の授産施設、作業所、障がいのある方の関係団体で構成されており、平成12年に設立しました。販売実績も年々、少しずつですが増加しています。昨年6月から倉吉市役所、今年度から鳥取県中部総合事務所で出張販売をしています。また、ショッピングセンターや各種イベントの時に来店しています。今回、ふるさと雇用再生特別基金事業で、障がいのある方を2名雇用し販売促進を実施していますが、まずは接客業務を経験してもらい、次のステップにつなげていただきたいと思います。



中部地区福祉の店  
振興協議会  
会長 八渡和仁さん

事業概要	障がいのある方の授産施設等でつくられた、食品・農産物・手芸品等を福祉の店で販売する。障がいのある方を雇用し販売促進等を行う。		倉吉市
委託先	中部地区福祉の店振興協議会	新たな雇用創出数	2人
事業費	2,234千円(平成21年度)	事業の開始	平成21年4月～
			地域雇用失業情勢 (事業開始時点の有効求人倍率) 鳥取県 0.46倍(季節調整値) 倉吉管内 0.39倍(原数値)

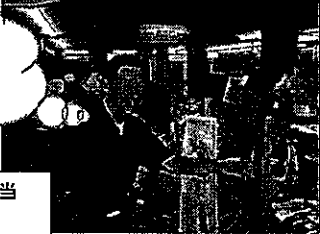


業務内容	月曜日から金曜日に福祉の店で食品・農産物・手芸品の物品の販売補助
	倉吉市役所や鳥取県中部総合事務所、ショッピングセンターや各種イベントの時の出張販売での販売の補助
	福祉の店チラシをパソコンで作成し、出張販売の時等にPR



障がいのある職員  
以前の仕事と全然ちがう販売の仕事ですが、お客さんとのふれあいは楽しいです。(山下さん)  
これまで、営業をしてきましたが、店の販売の仕事ははじめてです。楽しみながら自分のペースで仕事をしています。お客様にも声をかけたりして接客に心がけています。(本田さん)

市役所に毎週金曜日に販売にいきますので、皆さん買って下さいね!



福祉の店の販売、PR担当  
山下真吾さん

買っていただいたリピーターのお客様から声をかけてもらった時が嬉しいです。



福祉の店の販売、PR担当  
本田経嗣さん

先輩職員からの声  
今までの手書きの経理から、本田さんにはパソコン経理をしてもらい助かります。山下さんには、販売の他に清掃をしてもらい、きれいな店でお客様から喜ばれています。お客様に接するなかでいろいろな経験をして幅広い活躍を期待しています。

今後の姿と課題  
障がいのある方の就労の場をひろげていくとともに福祉の店の益々の販売促進につなげていければと思います。  
毎週楽しみにしています。クッキーやクレープを良く買います。地域のおばちゃんも、野菜等を買いによく来られるそうです。

中部地区福祉の店  
振興協議会  
会長 八渡和仁さん

福祉の店は食品、農産物、手芸品等いろいろと品揃えをしていますが、おすすめは「打吹うどん」です。倉吉市のシンボル打吹山に伝わる天女伝説の羽衣をイメージに創作された、いままでになかった新しい食感のうどんです。

《市役所で出張販売をやっています!》

まるで天女の羽衣の食感! 鳥取県知事も大絶賛!!

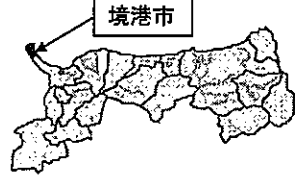
環日本海定期貨客船利用者おもてなし事業【鳥取県:境港市】

事例紹介

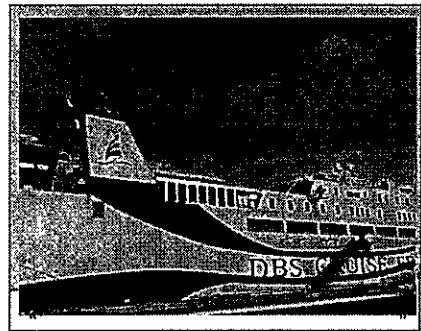
ふるさと雇用再生  
特別基金事業  
【観光分野】

待望の「環日本海定期貨客船航路」が21年6月に開設されました。この航路は境港市経済の活性化のみならず、西日本と対岸諸国の「人」「モノ」「文化」の交流を促進する「海の道」となるものです。「北東アジアに向けたゲートウエー・境港(さかいこう)」が発展するように、韓国やロシアなどからのお客様が日本に来て良かったと思われようなおもてなしに全力を尽くしています。

境港市観光協会  
黒田事務局長

事業概要	韓国の「東海」とロシアの「ウラジオストック」と境港を結ぶ環日本海定期貨客船が発着するフェリーターミナルに観光デスクを設置。外国語対応の可能な職員を配置し、観光案内や両替を行いおもてなしの充実を図る。		 <p>境港市</p> <p>地域雇用失業情勢 (事業開始時点の有効求人倍率)</p> <p>鳥取県: 0.45倍(季節調整値) 米子管内: 0.41倍(原数値)</p>	
委託先	境港市観光協会	新たな雇用創出数		2人
事業費	6,358千円	事業の開始		21年6月～

業務内容	<p>国際観光スタッフとして、外国人来訪者に各国(ロシア、韓国など)の言葉で境港市内をはじめ、大山・中海圏域等の観光案内</p> <p>外国人観光客の両替や出入国手続きのお手伝い。フェリーターミナルを利用する旅客等への湯茶のサービス</p> <p>おもてなしの向上や航路の利用促進を図るため、接客を通じて、外国人旅行者の嗜好や旅行動向の把握</p>
------	--



新規雇用の皆さん 境港市観光協会の国際観光案内スタッフとして外国人(ロシア人、韓国人、アメリカ人、中国人、ヨーロッパ各国の人々)の皆さんへ各国の言葉で観光案内、行き先案内を行っています。多くの外国からのお客様に心のこもった案内をしていきたいと思っています。

「外国からのお客様に心のこもった案内をしています。両替も担当しています。」  
(塩谷晃司さん)



「ようこそ境港へ。各国の言葉で観光案内します。」  
(景山アルビーナさん)



今後の姿と課題 この航路を利用してより多くの観光客が外国から来てもらいたいです。いろいろな言葉が飛びかき、頭の切り替えが大変ですが、おもてなしの充実に努め、国際交流の一助となればと思います。  
境港市観光協会 塩谷晃司さん



ふるさと雇用再生特別基金事業を活用した本事業を「環日本海定期貨客船航路」の発展と、本市経済の活性化・雇用の創出につなげていきたいと思ひます。  
境港市産業環境部貿易観光課 浜田潤さん



事例紹介

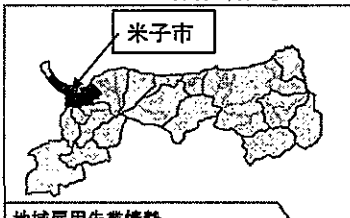
ふるさと雇用再生  
特別基金事業  
【観光分野】

米子市は、日本のトライアスロン発祥の地であり、皆生温泉、大山、中海など温泉・自然に恵まれた地域です。こうした環境、資源を活用して、健康・スポーツをテーマとしたメニューを企画立案の上、お客様に満足いただける商品を提供したいと思いをします。



米子市観光協会会長  
杵村 善久さん

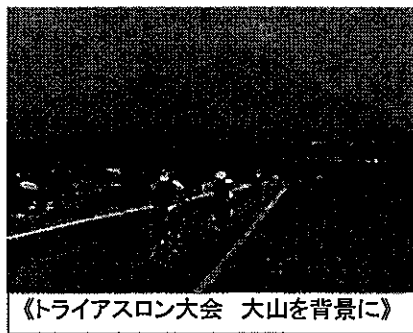
事業概要	健康・スポーツを切り口とした新しいツアーメニューの開発による観光振興を図る。		
委託先	①米子市観光協会 ②皆生温泉旅館組合	新たな雇用創出数	2人
事業費	7,500千円(平成21年度)	事業の開始	平成21年4月～



地域雇用失業情勢  
(事業開始時点の有効求人倍率)

鳥取県 0.46倍(季節調整値)  
米子管内 0.46倍(原数値)

業務内容	子供たちからトップアスリートの皆様まで、広くスポーツ合宿の誘致活動を実施。宿泊先の紹介や合宿中のコース案内・トレーニングサポート
	ストレッチポール運動・ウォーキング・サイクリングなど健康増進運動と温泉の効果を活用した、健康メニュー商品を企画・実施
	各種健康メニュー商品を既存の旅行商品に組み入れていただくよう、旅行代理店への企画・提案



スタッフのみさなん  
皆様にご満足いただける“健康とスポーツ”をテーマとした魅力的なメニューをご提案します！



米子市観光協会ヘルスツーリズム  
プロデューサー 小原 エさん

米子市は海、山、温泉などの自然環境が大変豊富です。この環境を最大限に生かした健康プログラムやスポーツをテーマとしたメニューを作り出すことによって、多くのお客様にお越しいただきたいと思っています。米子の良さを体感していただき、健康増進やスポーツの競技力向上にお役に立てるよう頑張ります！



皆生温泉旅館組合ツアー  
コーディネーター 平野 哲さん

メニューの一例  
大手代理店のツアーにも健康メニューを取入れていただきました。



トライアスロン日本・中国地区代表選手5名が合宿で利用されました。

健康増進のためのストレッチポール運動です。



運動の後は、“海に湯が沸く米子の皆生”温泉でさっぱり汗を流して、心もリフレッシュしてください！

今後の取組み  
事業を通じて、この地域を「健康」「スポーツ」「温泉」などをキーワードにしたイメージづくりを行ない、米子・皆生が心身のリフレッシュ・アスリートトレーニングのメッカになるよう目指していきます。  
【米子市経済部観光課 課長 永江 浩廣さん】

事例紹介

ふるさと雇用再生  
特別基金事業

【教育・文化分野】

宮島細工の伝統工芸士は彫刻とロクロで各2名まで減少しており、技術の断絶が危惧されています。伝統産業の担い手を育成すると同時に、後継者が安定した生活ができるよう、新たな土産物を開発し、安定した雇用と技能継承の仕組みを構築したいと考えています。



宮島細工協同組合理事長  
広川和男さん



広島県

事業概要

宮島細工を活用した、新たな土産物の開発、宣伝、販路開拓を行い、新しい宮島ブランドを作ることで伝統産業の後継者の育成及び観光振興を図る。

委託先

宮島細工協同組合  
(広島県廿日市市宮島町)  
組合員数12人

新たな  
雇用創出数

4人 宮島細工の後継者(3名)  
事業コーディネーター(1名)

事業費

約988万円(平成21年度)

事業の開始

平成21年5月

地域雇用失業情勢  
(事業開始時点の有効求人倍率)

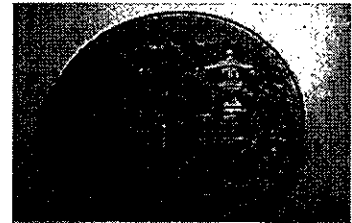
広島県0.54倍(季節調整値)  
廿日市管内0.19倍(原数値)

業務内容

古くから宮島にある伝統工芸「宮島細工」を活用した、新しい土産物の開発、宣伝、販路開拓を行い、新しい宮島ブランドを作ることで、伝統産業の後継者育成、宮島観光の振興に繋げる。



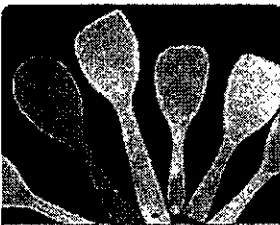
厳島神社の大鳥居



素地を活かした、繊細で写実的な装飾彫刻が特徴

事業の背景と  
ねらい

杓子を始めとして、彫刻、ロクロ、削物などの木製品を制作する「宮島細工」の伝統工芸士が各2名となり、技術の断絶が危惧されている。

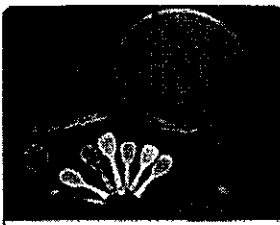


宮島の杓子「みやじまさん」

宮島への観光客はH20で343万人と急増しているが、島内で製作された土産物品は少なく、一人当たりの観光消費額が増加していない。

「宮島細工」の後継者を3名雇用し、技術指導を行い、伝統工芸の後継者として育成するとともに、新しい土産物品の開発を行う。

事業コーディネーターを1名雇用し、新たな販路を開拓するとともに、インターネットを活用した情報発信を行い、宮島細工の今後の方向づけを行う。



ロクロ細工 宮島彫り 杓子

宮島細工職人の声

1日を通して宮島彫りの仕事ができるようになり、大変嬉しい。今後も地道に継続していきたいと思えます。

今後の姿と課題

新たな土産物の素材として、宮島の地域資源を活用できないかと模索しています。

廿日市市商工労政課 大年 勇樹さん



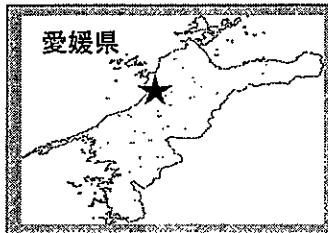
宮島彫り 木肌にノミの刃を当てている様子

事例紹介

ふるさと雇用再生  
特別基金事業  
【観光分野】

事業概要

愛媛県立とべ動物園に、利用無料の案内ガイドを配置し、動物園の魅力を高め、利用者をさらに増加させようとする事業です。  
展示動物の案内を通して、命の大切さや環境学習、人と動物の関係について理解を深めることができる魅力ある動物園を目指します。



委託先

財団法人 愛媛県動物園協会  
(愛媛県立とべ動物園指定管理者)  
職員53人

新たな  
雇用創出数

3人

地域雇用失業情勢  
(事業開始時点の有効求人倍率)

平成21年6月  
愛媛県 0.53倍(季節調整値)  
松山管内 0.46倍(原数値)

事業費

約1,420万円(平成21年度)

事業開始

平成21年4月～

業務内容

平成21年6月から、ふるさと雇用再生特別基金事業として、新たに案内ガイド(3名)を雇用。案内ガイドは、動物や施設に関する疑問や質問にお答えしたり、積極的に話しかけたりしながら、来園者一人ひとりの“出会い”“ふれあい”を大切にしています。



○園内は、地理学的配列を中心に10のゾーンに分かれています。ゾーンごとに動物を見ていくと、約180種1000点の世界中の動物に会えます。  
○各ゾーンに観察のポイントを記した案内板や学習のための解説パネルなどを設置し、わかりやすく楽しく観ることができるように工夫してきました。



<http://www.tobezoo.com/>

案内ガイド様子



私たちは、まだまだ勉強中ですが、来園者の皆さんの疑問・質問にお応えする仕事をしています。「案内係」の腕章が目印です。たくさんのお客さんと話すことができ、毎日楽しく仕事をしています。

来園者の声から



ガイドさんが、わかりやすく動物の話をしてくれたので、動物がさらに好きになりました。



どんなことでも構いませんので、私たちに気軽に声をかけて下さいね。

展示方法が工夫されているし、ガイドさんが熱心ですね。



園長よりメッセージ

動物園は、動物と人との出会い、ふれあいの場ですが、人と人との出会い、ふれあいを通して、「なぜ?」「どうして?」「なるほど!」「そうなんだ!」という「驚き」と「発見」と「感動」の場もあります。私は、案内ガイドさんに、そのきっかけづくりをしてもらいたいと思っています。  
皆さん、今後とも、当園をよろしくお願いします。スタッフ一同、ご来園を心よりお待ちしております。



案内ガイドさんから話しかけてくれたので、気軽に質問できたし、会話も弾み、楽しい時間を過ごせました。

# あったかふれあいセンター事業 【高知県】

## (フレキシブル支援センター事業)

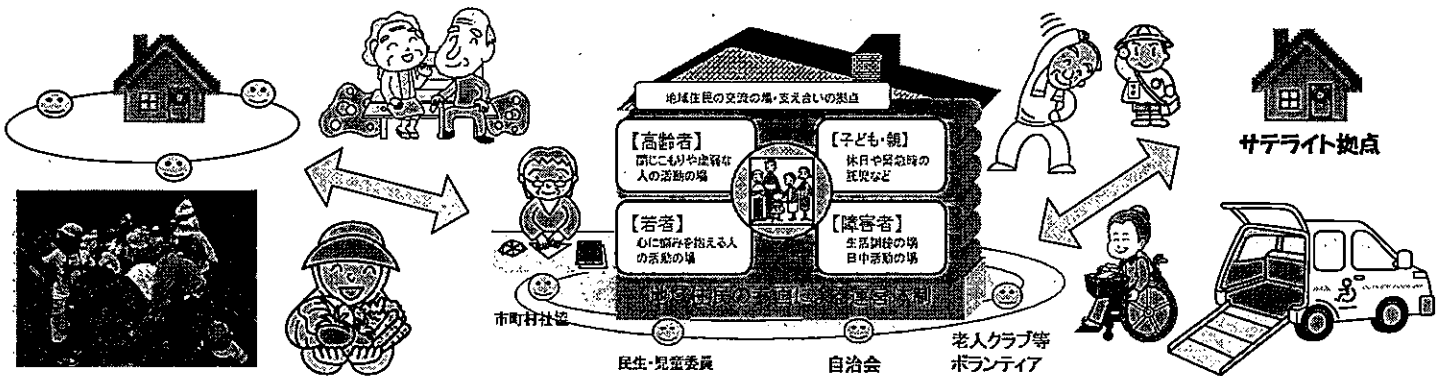
### 事例紹介

ふるさと雇用再生特別基金事業  
【介護・福祉分野】

高知県では、ふるさと雇用再生特別交付金の事例として示された「フレキシブル支援センター」を「あったかふれあいセンター」として事業化し、市町村での設置を促進しています。

本県の実情に即した小規模・多機能なサービスをこのセンターで提供します。

## わたしたちの「あったかふれあいセンター」 ～みんなで支えあう新しいカタチ in 香南市～



### 事業内容

デイサービス事業所を拠点とし、あったかふれあいセンターを併設し、高齢者、児童、障害者等誰もが集い交流を深め、生活支援を行う場を提供する。また、平成22年度より各地区でのサテライト型のあったかふれあい事業を行います。  
(H21:香我美地区、H22～:野市、夜須、吉川の3地区でも実施・・・合計4地区)

### 委託先

香南市社会福祉協議会

### 事業費

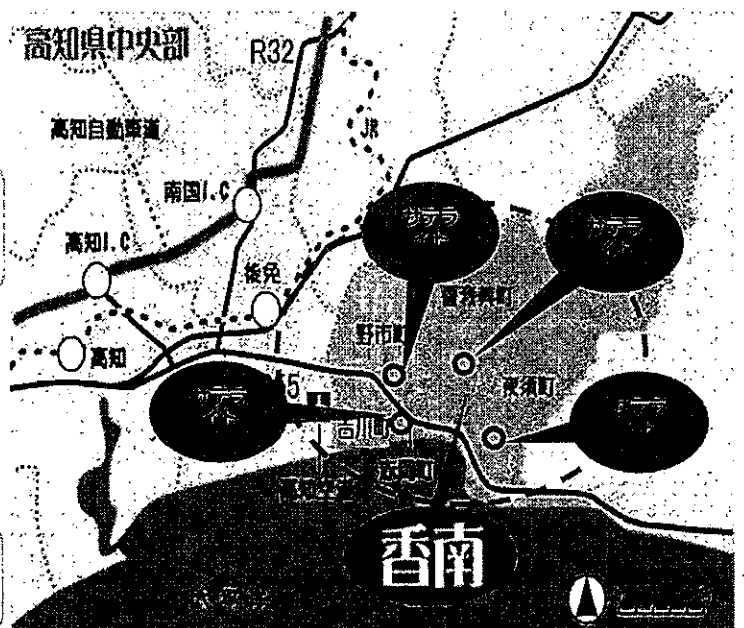
約682万円 (H21)  
総事業費 約4千万円  
(H21～H23)

### 新規雇用者数

2名 (H21)  
4名 (H22～)

### 事業実施

香我美地区 平成21年6月～  
その他地区 平成22年度から



提供サービス

①【デイサービス機能】

高齢者や障害者、児童等の誰かが集い、介護予防教室の開催や創作活動の実施等、交流できる場を提供します。

②【サテライト機能】

香南市内の4箇所それぞれの地域ニーズに即したサービスの提供を行います。

③【移動支援機能】

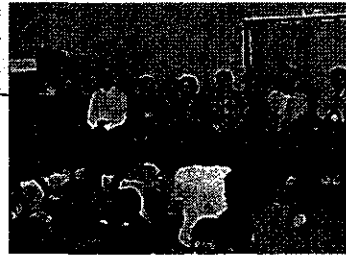
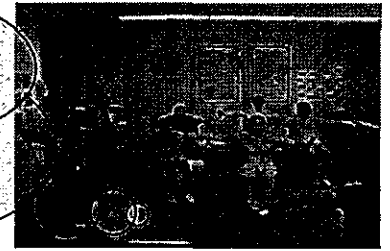
移動手段が困難な利用者へ買い物の送迎を行うことにより、高齢者の自立と生活の質を高めます。

④【地域との交流機能】

高齢者と地域の子どもたちが自然環境の中で種まきから収穫まで畑仕事を通して、互いに親しみ、楽しむ交流の場をつくります。

利用者の声

- ・家にいても、テレビを見て、座っているだけなので、ここへきていろんな人と話ができることがうれしい。
- ・体操をさせていただいて、肩が凝らなくなって、夜もぐっすり寝れる。
- ・創作(折紙・ちぎり絵)をこの歳になってするとは思わなかったが楽しい。レクリエーションのゲームも楽しい。
- ・ここで、お昼みんなと一緒にごはんを食べると美味しい。



スタッフの声



- ・1人暮らしの高齢者の方は、人と話すことを喜び、楽しんでくれます。また、介護予防にも繋がっていると思います。
- ・地域のボランティアさんが、こんなに積極的に入ってきてくれることに驚き、名前のおりあったかいはれあいを感じています。
- ・利用者の男性は少なく、無口ですが、だんだんと慣れ、周りの人に気遣ったり、会話もするようになってきました。

あったかいはれあいセンターの現状と課題

現在、このあったかいはれあいセンターには、地域の高齢者・障害者・そして、地域のボランティアさんや、幼稚園の園児、民生委員さん等だれでもが集える場所として、一緒に農作物を育てたり、収穫したり、また筋力体操・レクリエーション等で高齢者から子どもまで互いに楽しく交流し、そして介護予防にも繋がり、利用者には大変好評です。今は1地区で実施していますが、来年度はサテライト型で他の地区でも実施したいと思っています。

これからも地域のたくさんの方に知ってもらい、地域住民やボランティアなどを巻き込んだ事業を進めていきたいと思っています。

今後は、地域住民の協力や地域のニーズへの対応などを踏まえた、事業の継続的な実施が課題と考えています。